

学習課題(中学校1年生)



【国語】

<学習内容>

教科書「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ」(P126～133)」を読んで、文章の要旨を捉え、その内容を分かりやすく表現してみよう。

<取り組み方>

[共通]

(1) 教科書「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ」(P126～133)を音読しよう。

🔍 わからない語句は、注釈を見て、確認しながら読みましょう。

(2) シジュウカラや筆者について、次のことをまとめよう。

①シジュウカラはどのような鳥か、箇条書きでまとめよう。

②筆者はシジュウカラについて、どのようなことを研究しているのか、本文から書き抜こう。

(3) 今回の研究のきっかけとなったのは、どのような出来事で、どのような仮説を立てたか、それぞれまとめて確かめよう。

(4) 仮説の検証を二つ行っているが、それぞれの検証について、次の観点でまとめてみよう。(表にしてもよい)

- ・ 検証の目的
- ・ 検証の方法
- ・ 検証の結果
- ・ 検証の結果から考えたこと

(5) 筆者は検証を二つ行っているが、検証を二つ挙げた理由を考えてみよう。

* どちらかの検証だけだった場合、どうだろうか。一つ目の検証のみの場合、二つ目の検証のみの場合、筆者の論はどのようになるかを考えてみよう。

(6) 筆者の考えについて、あなたはどのように考えますか。あなたが動物について発見したこと、気づいたことを根拠にして、200～400字でまとめよう。

* 一度書いたら、必ず読み返して、自分の言いたいことが他に人にきちんと伝わるか確かめよう。

* 自分の言いたいことと、動物の例が合っているか、確認しよう。

※(1)～(6)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

<学習のヒント>

- 文章の中の、「事実」に当たる部分と、「考え」「意見」に当たる部分を区別しながら読んでみましょう。
- 本文を内容ごとのまとまりとして、いくつかに分けてみましょう。鉛筆で、論の間に線を入れてみるのもいいかもしれません。
- 内容のまとまりの中で、大切な部分だと考えた部分に線を引いてみると分かりやすくなるかもしれません。